

埼玉県景気動向指数

令和6年(2024年)2月分の概要

令和6年4月30日
埼玉県総務部統計課

1 基調判断

- 景気動向指数(CI一致指数)は、足踏みを示している。

2 指数の動き

- 2月のCIは、先行指数：104.3、一致指数：76.0、遅行指数：82.3となった。
(平成27年=100)
- 先行指数は、前月と比較して2.6ポイント下降し、2か月ぶりの下降となった。3か月後方移動平均は、2.60ポイント下降し、6か月連続の下降、7か月後方移動平均は、2.14ポイント下降し、12か月連続の下降となった。
- 一致指数は、前月と比較して1.2ポイント上昇し、2か月ぶりの上昇となった。3か月後方移動平均は、0.60ポイント下降し、4か月連続の下降、7か月後方移動平均は、0.55ポイント下降し、2か月連続の下降となった。
- 遅行指数は、前月と比較して1.3ポイント上昇し、2か月連続の上昇となった。3か月後方移動平均は、前月と比較して横ばい、7か月後方移動平均は、0.23ポイント下降し、13か月連続の下降となった。

3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度

寄与度がプラスの系列	寄与度
C1: 県生産指数(製造工業)	0.68
C2: 県所定外労働時間指数(調査産業計)	0.50
C8: 県生産財出荷指数	0.47
C4: 県有効求人倍率(除学卒・就業地別)	0.36
C6: 県建築着工床面積(非居住用)	0.21
C5: 県雇用保険初回受給者数(逆サイクル)	0.02
寄与度がマイナスの系列	寄与度
C9: 県耐久消費財出荷指数	-0.50
C7: 県百貨店・スーパー商品販売額	-0.31
C3: 県投資財出荷指数	-0.25

各個別系列のウェイトは均等です。

4 一致指数の推移

